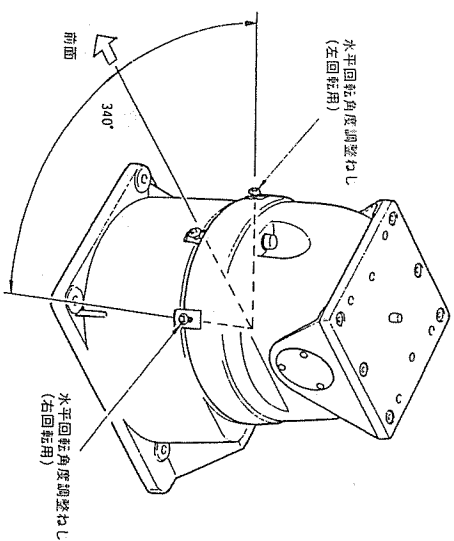
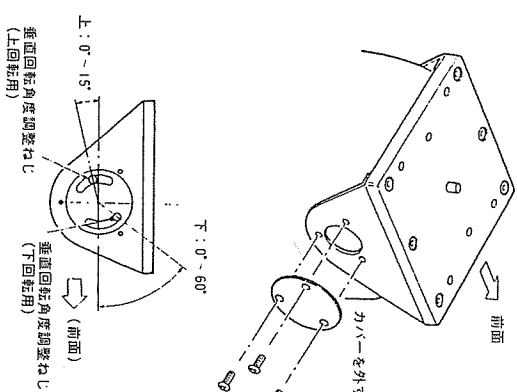


回転角度の調整のしかた

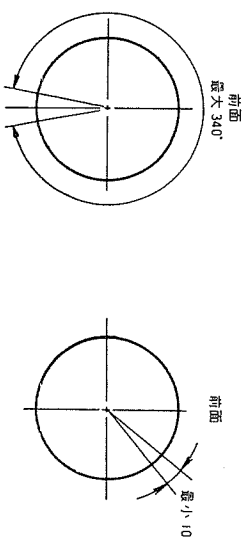
■水平回転角度の調整



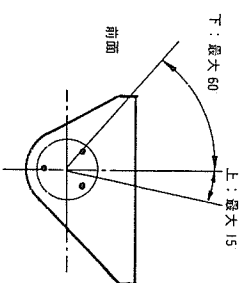
■垂直回転角度の調整



- ①水平回転角度調整ねじをゆるめます。
- ②回転台制御スイッチをRIGHTの方に傾けて右回転させ、必要などころまで回転台をまわします。必要などころで回転を止め、水平回転角度調整ねじを左に少し押しつけ、内部のマイクロスイッチが「カチッ」という音がする位置でねじを固定します。
- ③回転台制御スイッチをLEFTの方に傾けて左回転させ、必要などころまで回転台をまわします。必要などころで回転台を止め、水平回転角度調整ねじを右に少し押しつけ、内部のマイクロスイッチが「カチッ」という音がする位置でねじを固定します。
- ④再度、左右の回転角度が適正かどうかを同じ方法で確かめます。



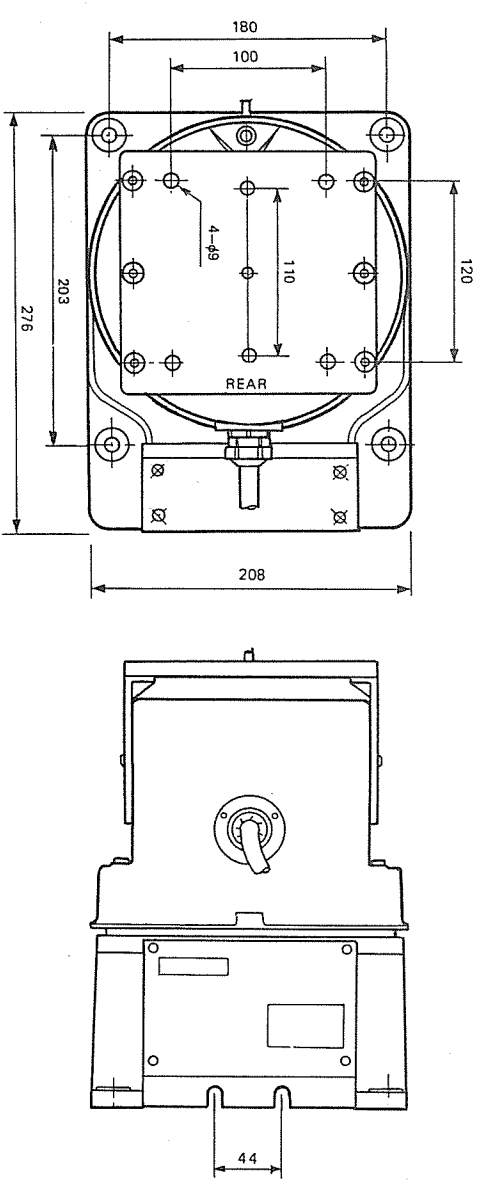
- ①垂直回転角度調整ねじをゆるめます。
- ②回転台制御スイッチをUPの方に傾けて上回転させ、必要などころまで回転台をまわします。必要などころで回転を止め、垂直回転角度調整ねじを上を少し押しつけ、内部のマイクロスイッチが「カチッ」という音がする位置でねじを固定します。
- ③回転台制御スイッチをDOWNの方に傾けて下回転させ、必要などころまで回転台をまわします。必要などころで回転台を止め、垂直回転角度調整ねじを下を少し押しつけ、内部のマイクロスイッチが「カチッ」という音がする位置でねじを固定します。
- ④再度、上下の回転角度が適正かどうかを同じ方法で確かめます。



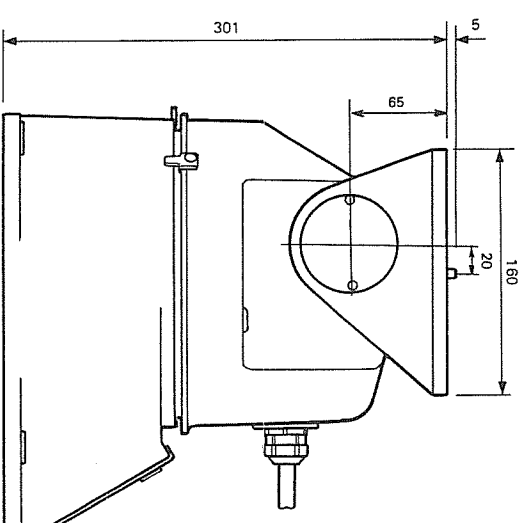
ご注意
オートリターンしないで、水平、垂直回転ともに角度調整されたところで止まります。

外觀寸法図

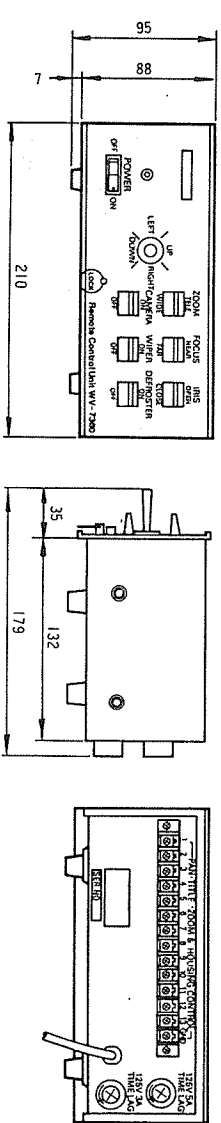
■屋外水平垂直回転台 [WV-7260D]



単位	mm
縮尺	1/5

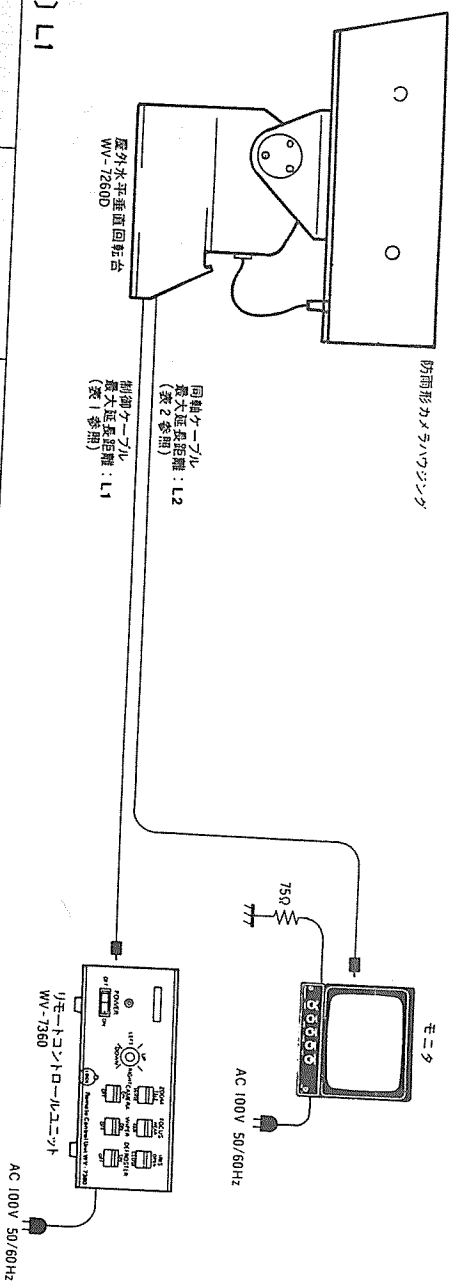


■リモートコントロールユニット [WV-7360]



単位	mm
縮尺	1/5

● 制御ケーブルの種類と延長距離



【表1】L1

断面積 (mm ²)	抵抗値 (Ω/km)	最大延長距離(m)			
		カメラハウジングWV-7135、7140 端子9に1本接続	カメラハウジングWV-7150D、7160D 端子9に2本接続	カメラハウジングWV-7135、7140 端子9に1本接続	カメラハウジングWV-7150D、7160D 端子9に2本接続
0.5	38.6	10	15	7	10
0.75	25.8	15	20	10	15
0.9	21.7	17	25	12	20
1.25	15.6	20	35	15	25
2.0	9.6	40	60	25	45
3.5	5.5	70	100	50	80

●表1はリモートコントロールユニット(WV-7360)に定格電圧(AC100V)がかけられ、消費電力8.5WのAC24V用テレビカメラを接続した場合の最大延長距離です。(WV-7135、7140はフアンヒーターユニット含む。WV-7150D、7160Dはワイパー含む。) ●延長距離を伸ばしたい場合は、端子9に2本接続します。

■ 同軸ケーブルの接続

同軸ケーブル用端子に同軸ケーブルを接続します。

- ① 同軸ケーブルの先端処理をします。
 - ② 端子盤のフーン金具をゆるめ、同軸線をはさみ、ねじ止めします。
 - ③ 芯線をねじ止めします。
 - ④ 同軸ケーブルをクランプします。
- 外部同期をとる場合、EXT SYNC側の端子に外部同期用の同軸ケーブルを接続して、VIDEO側の同軸ケーブルと一緒にねじ止めします。

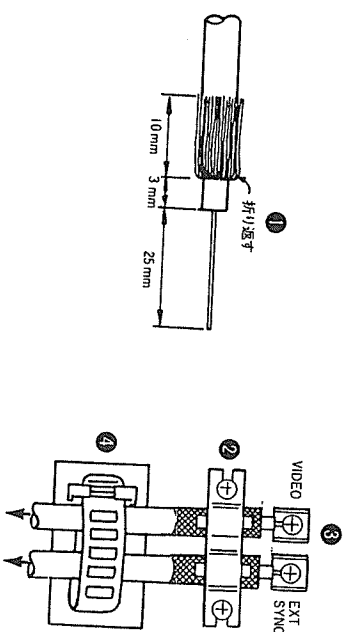
● 同軸ケーブルの種類と延長距離

【表2】L2

条件	3C-2V	5C-2V	7C-2V	10C-2V
補償回路ナシ 受像機-補償器使用せず	250m	500m	600m	800m
補償回路ナシ 受像機-補償器使用	500m	750m	1,000m	1,250m
補償回路付 受像機-補償器使用せず	750-1,000m	1,000-1,250m	1,250-1,500m	1,500-2,000m
補償回路付 受像機-補償器使用				

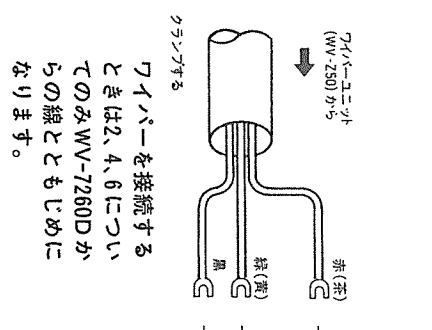
- 補償回路、補償器とも切替スイッチはL(遠距離)用です。くわしくはビデオ受像機の資料をごらんください。
- 距離は最大値です。
- 同軸ケーブルは延長距離に応じて選定してください。

●表1以上に延長距離を伸ばしたい場合はリレー制御のリモートコントロールユニット(WV-7460またはWV-7490B:6台用)とリレーボックス(WV-7465)をお使いください。

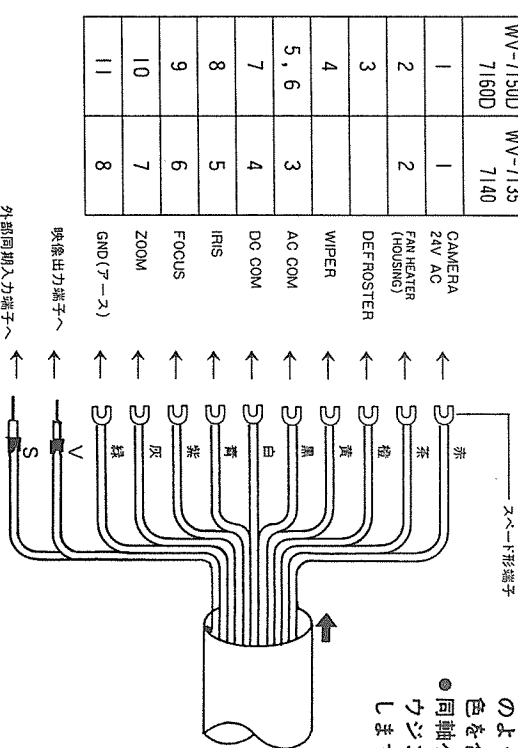


■ カメラハウジングの接続

●WV-7150D、WV-7160Dでワイパーユニットを使用する場合



端子番号	WV-7150D 7160D	WV-7135 7140
1	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4
5, 6	3	3
7	4	4
8	5	5
9	6	6
10	7	7
11	8	8



●WV-7260Dから直出しされている多芯ケーブルを左のように端子番号と線の色を合わせて接続します。 ●同軸ケーブルはカメラハウジング内の端子に接続します。

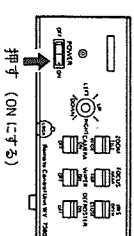
■ 接続終了にあたって

1. テレビカメラの電源スイッチを入れます。
2. リモートコントロールユニットの電源プラグを電源コンセント(AC100V)に差し込みます。
3. リモートコントロールユニットの電源スイッチを入れます。
4. テレビカメラのフォーカス、ズーム調整をします。

操作のしかた(リモートコントロールユニット)

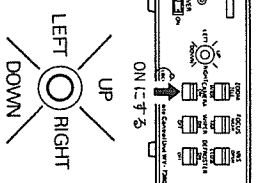
●すべての配線が終了した後、リモートコントロールユニットの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込んでください。

1. 電源スイッチをONにします。



2. カマラスイッチ [CAMERA] を入れます (ON)。

3. 回転台の制御は回転台制御スイッチで行います。

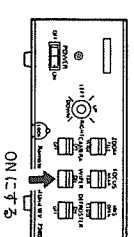
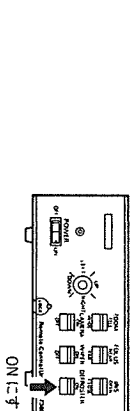
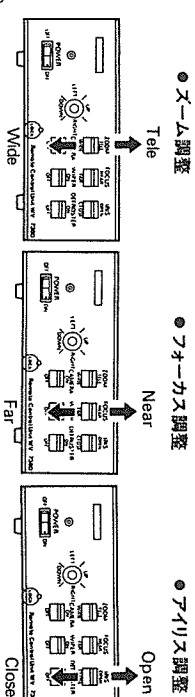


4. 電動ズームレンズの制御はアイリス調整・フォーカス調整・ズーム調整スイッチを上げ下げして行います。

● WV-7150D/7160D を使用した場合は次の操作もできます。

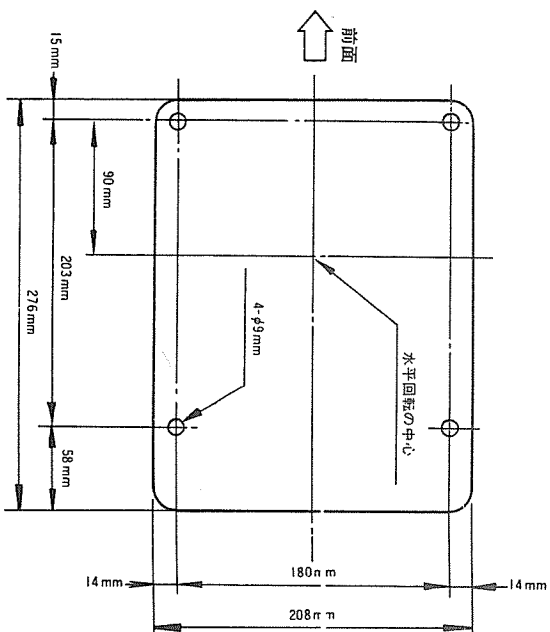
1. 前面ガラスが結露したり凍結した場合は、デフロスター [DEFROSTER] を入れます。(ON)。

2. 前面ガラスに雨滴がついた場合は、ワイパースイッチ [WIPER] を入れます (ON)。ただし、別売のワイパーユニット WV-250 を取り付けた場合のみ。



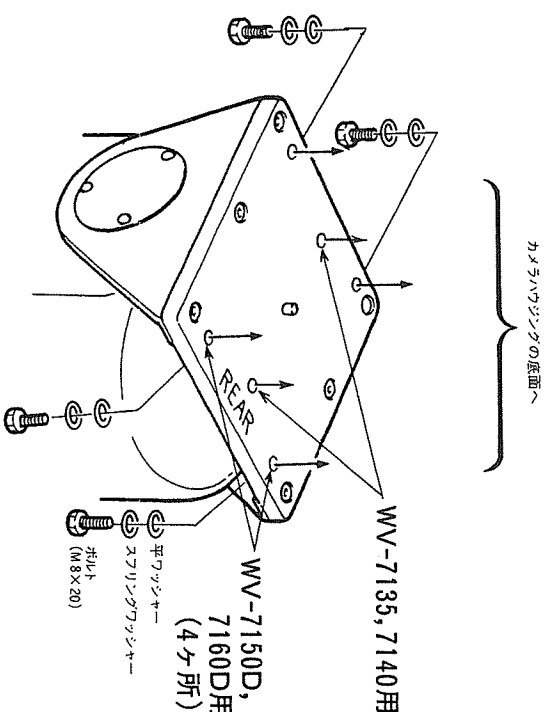
回転台の取り付けかた (本機の工事は、必ず販売店に依頼してください。)

- 総重量に十分耐えられる材質・構造の水平なところに取り付けてください。
- 回転台を取り付けるボルトは付属されていませんので別途ご用意ください。
- 右図は回転台取付穴の位置を示す寸法図です。



カメラハウジングの取り付けかた

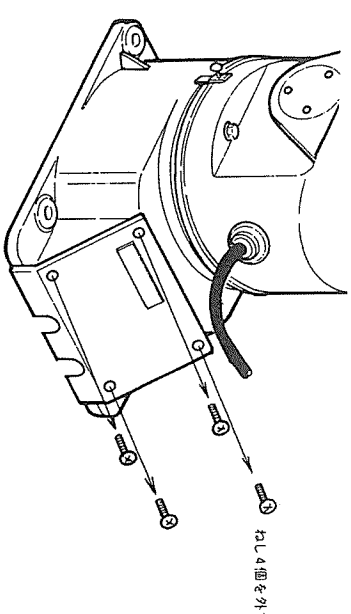
- カメラハウジングは、WV-7135, 7140, 7150D, 7160Dを使用します。
- 回転台に付属のボルト(M8×20)、スプリングワッシャーと平ワッシャー(各4個)でカメラハウジングを右図のように取り付けます。
- カメラハウジングの後面側とREAR表示面を合わせてください。



接続のしかた

- お願い
- 接続中はすべての機器の電源スイッチをOFFにしておいてください。
 - 電源プラグは接続終了後、電源コンセントに差し込んでください。

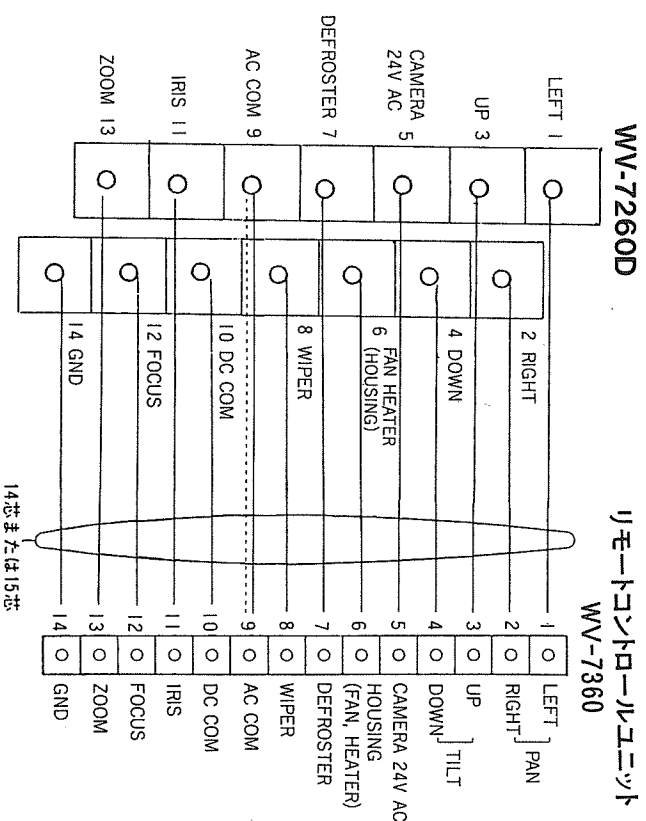
- 接続する前にカバーを外してください。配線後、カバーを取り付けます。



- 端子間をショートしないようにしてください。

リモートコントロールユニットとの接続

- 別売のワイパーユニット(WV-250)を取り付ける場合を示しています。
- 延長距離を延ばすには、15芯ケーブルを使用し、端子9に2本接続します。
- レンズ本体に自動絞り回路を内蔵している自動絞り形電動ズームレンズを使用する場合は、端子11には接続しないでください。
- ハウジングがWV-7135, 7140の場合WIPER, DEFROSTERはありません。12芯または13芯のケーブルを使用してください。



お願い

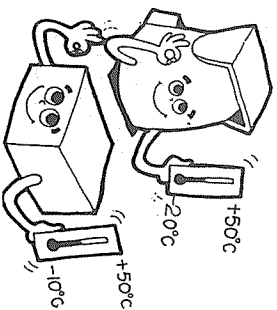
- 電動ズームレンズの制御電圧、制御電流は右表の条件を満たすものをご使用ください。

		制御電圧	制御電流
ZOOM	TELE	-6V DC	100mA以下
	WIDE	+6V DC	
FOCUS	NEAR	-6V DC	
	FAR	+6V DC	
IRIS	OPEN	-6V DC	
	CLOSE	+6V DC	

設置上のお願い 「安全上のご注意」とともに、よくお読みください。

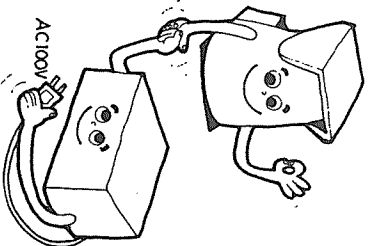
■使用周囲温度は
屋外水平垂直回転台は-20℃～+50℃の範囲で、リモートコントロールユニットは-10℃～+50℃の範囲でご使用ください。

■回転台の設置は
すえ置でご利用ください。直接雨や水滴のにかかるようなところで逆さ吊りして使用すると内部に水が入り危険です。

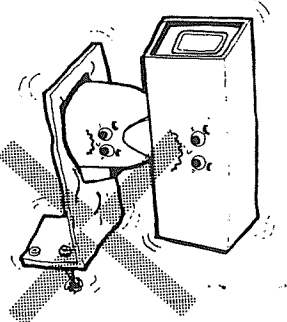


■取付ねじは別途ご用意ください。回転台を取り付けるねじは付属されていませんので別途ご用意ください。取付場所の材質・構造と総重量を考慮してお選びください。

■電源は
リモートコントロールユニットの電源はAC100V 50/60Hzです。回転台はAC24Vですが、この電源はリモートコントロールユニットより供給されます。



■積載重量は
最大積載重量は20kgです。20kgを越える場合は使用できません。

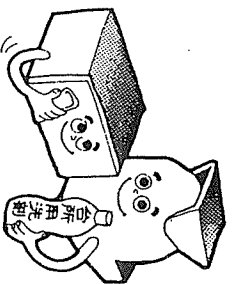


■機器の組み合わせについて
機器の組み合わせには制限があります。定格、外観寸法図をよく確認してから接続してください。詳しくは販売店にご相談ください。

使用上のおお願い

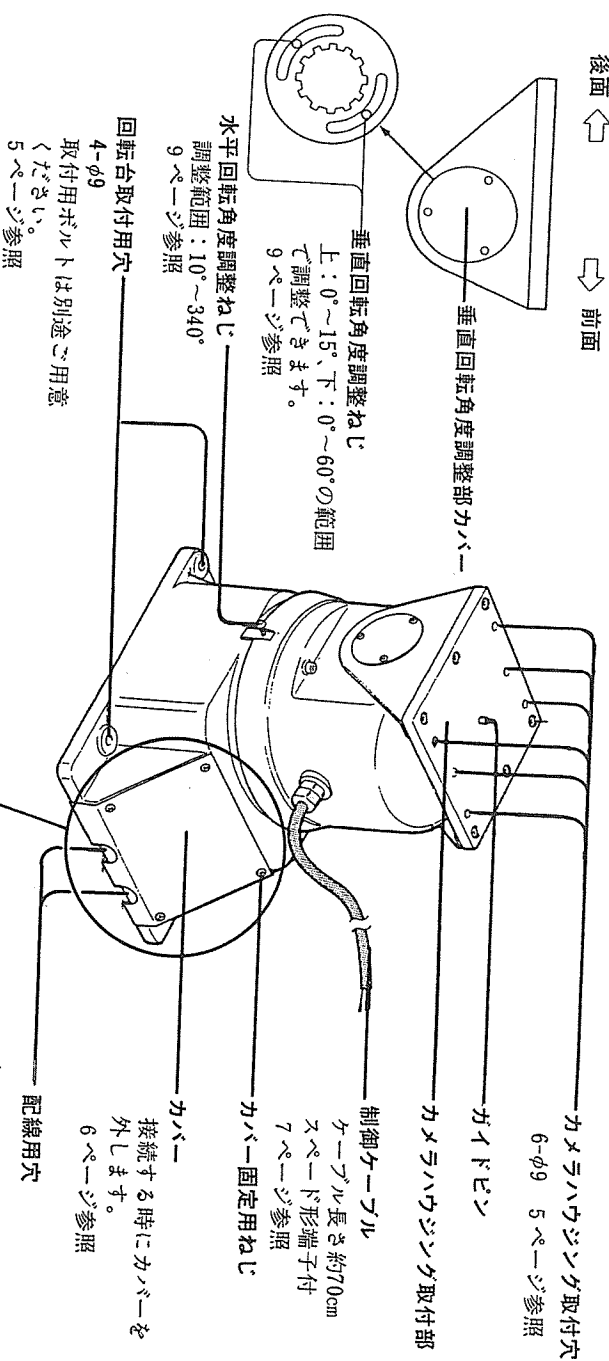
■清掃は、乾いたやわらかい布

でカメラ外部の汚れは乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは水で布をしめらすか、台所用洗剤を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤や殺虫剤をかけたたりするとカメラが変形、変色することがありますから、使用しないでください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

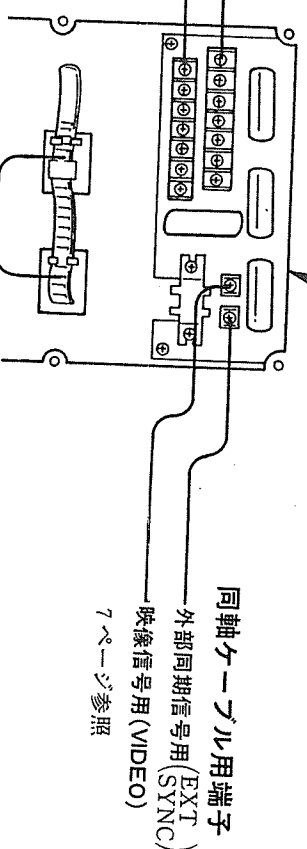


各部の名称と働き

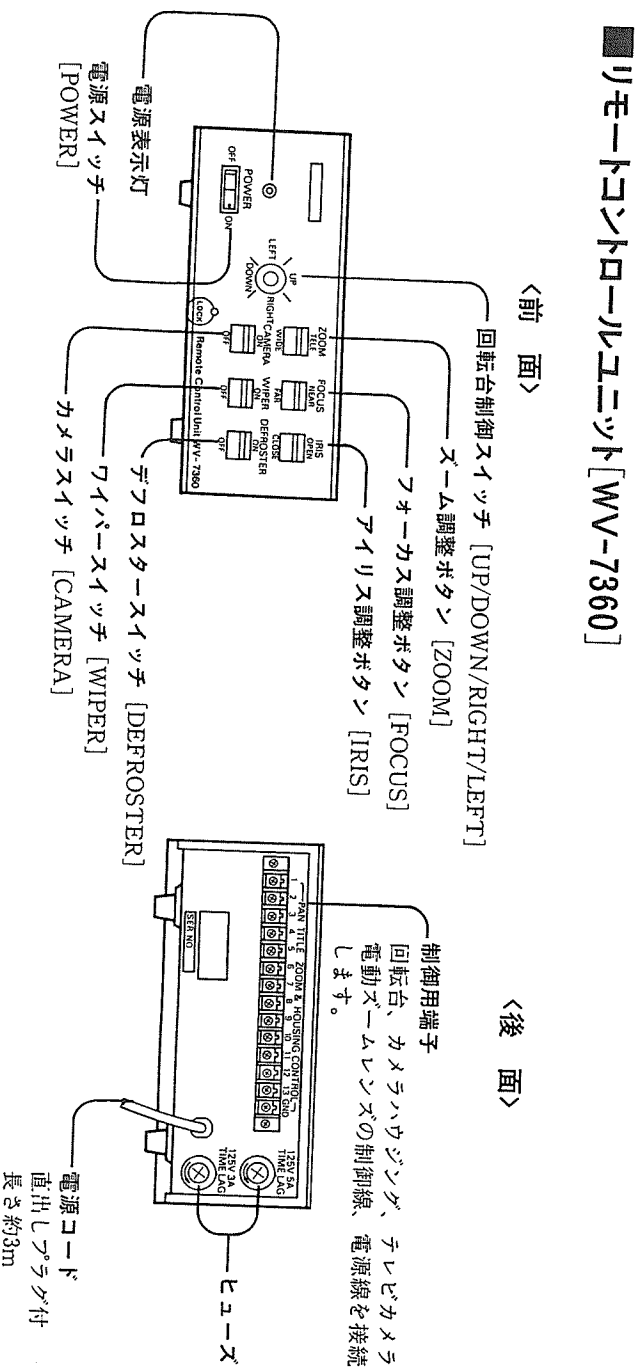
■屋外水平垂直回転台 [WV-7260D]



制御用端子
回転台、カメラハウジング、テレビカメラ、電動ズームレンズの制御線、電源線を接続します。 6ページ参照



■リモートコントロールユニット [WV-7360]





安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。


警告

工事は販売店に依頼する

 工事には技術と経験が必要で、火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。


●必ず販売店に依頼してください。

塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない

 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。


●取付場所を補強してください。

分解しない、改造しない


 火災の原因となります。

●修理や点検は販売店にご連絡ください。

屋内用を屋外に設置しない


 屋内専用機器を、屋外に設置すると雨などで取り付け部が劣化し、落下などの事故の原因となります。

重量に耐える場所に取付けける

 取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などで、けがの原因となります。

●取付場所を補強してください。

回転動作中は、本体部に手を触れない


 回転部に指をはさみ、けがの原因となります。

指に注意

安全上のご注意


必ずお守りください

制限重量を超えた機器を搭載しない

 制限重量を超えると、落下などでけがの原因となります。


●積載重量を守ってください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる

 煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。

●ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。


定期的に点検をする

 取付部が劣化すると、落下などでけがの原因となります。

●点検は販売店に依頼してください。

注意

お手入れのときはコンタクトローラーの電源を切る

 指をはさみ、けがの原因となります。

指に注意

定 格 ・ 付 属 品

■ 定 格

● 屋外水平垂直回転台 [WV-7260D]

使用場所：屋外
電源入力：AC24V 50/60Hz

リモートコントロールユニット (WV-7360) または屋外レシーバー (WV-R0150) またはリレーボックス (WV-7465) より供給

電源出力：AC24V 50/60Hz

テレビカメラ、カメラハウジング用 (直出し)
DC±6V 0.1A スーパコンデンサ用 (直出し)

消費電力：最大44W

映像入力：VSI.0V (p-p)

同軸ケーブル直出し

映像出力：VSI.0V (p-p) 同軸ケーブル直取付

外部同期入力：同軸ケーブル直取付

外部同期出力：同軸ケーブル直出し

使用モーター：インダクションモーター×2

水平回転速度：50Hz地域：約6°/秒

60Hz地域：約7.2°/秒

● リモートコントロールユニット [WV-7360]

使用場所：屋内

適用機種：屋外水平垂直回転台：WV-7260D

電源：AC100V 50/60Hz

消費電力：最大135W (回転台、テレビカメラ、電動ズームレンズ、カメラハウジング、ワイパー)

電源出力：AC24V 4.2A 50/60Hz

テレビカメラ、回転台、カメラハウジング、ワイパー用

DC±6V：電動ズームレンズ用

コントロール：テレビカメラ、回転台、ワイパー、デフロスター} : ON/OFF

回転台：LEFT/RIGHT/UP/DOWN

電動ズームレンズ：IRIS/FOCUS/ZOOM

■ 付 属 品

● 屋外水平垂直回転台 [WV-7260D]

カメラハウジング取付ボルト (M8×20) 6
平ワッシャー (M8用) 6

● リモートコントロールユニット [WV-7360]

タイラグラフィューズ [WVTLG-3A(3A), WVTLG-5A(5A)] 各1

垂直回転速度：50Hz地域：約3°/秒
60Hz地域：約3.6°/秒

水平回転角度：10°~340° (工場出荷時90°)

垂直回転角度：上：0°~15°、下：0°~60°

(工場出荷時 上：15°、下：60°)

積載重量：20kg以下

周囲温度：-20°C~+50°C

寸法：208 (幅) × 301 (高さ) × 276 (奥行) mm

質量：約12kg

仕上げ：本体：アルミ鍍物 メラミン焼付塗装

カメラ取付部：本体取付部：
マニセル5Y9/1近似色

マニセル5Y9/1近似色

ワイパー：SPCC メラミン焼付塗装

マニセル5Y9/1近似色

周囲温度：-10°C~+50°C
寸法：210 (幅) × 95 (高さ) × 179 (奥行) mm
(ゴム足高さ7mm含む)

質量：約3.6kg

仕上げ：前面パネル：アルミヘアライン

ワイパー：アルミ処理

マニセル10GY4.5/1.5

背面：面：SPCC

垂鉛メッキクロメート処理

スプリングワッシャー (M8用) 6

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

● 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！

■ 保証書 (別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■ 修理を依頼される時

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

屋外水平垂直回転台 リモートコントロールユニット

WV-7260D
品番 WV-7360

Panasonic

取扱説明書

保証書別添付

(工事説明付)

■ このたびは、パナソニック屋外水平垂直回転台をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

■ この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

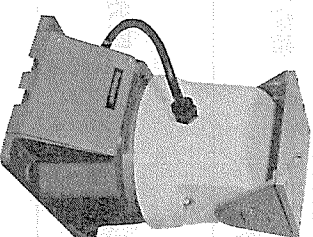
そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

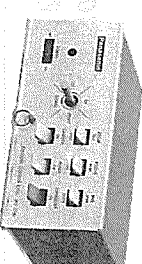
上手に使って上手に節電

もくじ

安全上のご注意	2~3
設置上のお願	4
使用上のお願	4
各部の名称と働き	4
回転台の取り付けかた	5
カメラハウジングの取り付けかた	6
接続のしかた	6
● リモートコントロールユニットとの接続	7
● 同軸ケーブルの接続	7
● カメラハウジングの接続	8
● 接続終了にあたって	9
操作のしかた	9
回転角度の調整のしかた	10
外観寸法図	11
定 格 ・ 付 属 品	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙



WV-7260D



WV-7360

松下電器産業株式会社

セキユリライオ本部

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410